



製品情報

**ホームシアター用に理想的な平面性を誇り、
短焦点レンズにも最適な張込スクリーンPAを
HDタイプ全品値下げし、さらにお求め安くなって新発売いたします。**

株式会社オーエスプラス e (本社：東京、代表：奥村正之) は、組立・張込スクリーン PA-HD タイプに、新たに値下げした価格を設定し、5月1日(水)受注分より適用いたします。

組立・張込スクリーン PA シリーズは、スクリーンの生地を上下左右方向から、スプリングの力で引っ張る張込機構のため平面性が高く、プロジェクターの投写画に対し最良の再現性を持つスクリーンです。その高い平面性はまた、2012年春からビジネスプロジェクター分野に目立つようになった短焦点プロジェクターに対しても、ゆがみのない美しい画像を再現します。

今回の値下げは、3月18日から新発売いたしました新生地採用 PA に対し、短焦点プロジェクター対応スクリーンとしてのお問合せが増加したため、オーエスプラス e としては、平面性の高い張り込みスクリーンのニーズの増加を予想し、よりお求めやすく価格の見直しをした結果です。焦点距離が短い短焦点プロジェクターの登場は、部屋の広さ制限で、大画面を断念していたホームシアターファンにも、短い投写距離で 100 インチを越すシアターの大画面を可能にするため、ユーザーの拡大が予想されます。

しかし今までのプロジェクターでは全く気にならなかった、通常の巻き取りスクリーンや、掛図スクリーンの微細なシワが、短焦点プロジェクターでは強調されてしまい、画像のゆがみとなって現れます。

オーエスの組立張込スクリーン PA は四方からスクリーンの幕面を引っ張る為、非常にフラットな平面性を実現し、画像のゆがみ現象がほとんど起こらない、短焦点プロジェクターに対して理想的なスクリーンです。今回はさらにフルハイビジョン短焦点プロジェクターの市場投入にもお応えし、フル HD の最高の画質を再現するピュアマット II EX、3D やリビングシアターに最適のウルトラビーズ・プレミアムグレー、部屋の幅一杯のスクリーン設置を可能にするサウンドスクリーンなど、HD の全タイプを価格改定しホームシアターファンの裾野を広げたいと考えています。

- **製品名：組立張込スクリーン PA-HD シリーズ**
- **価格：78,750 円 (80 型/WG) ～619,500 円 (150 型/WS103) 税込**
- **発売日：5月1日(水) 受注分より新価格適用**
- **販売：全国ホームシアター専門店および Web ショップ
直営 Web ショップ「いいホームスタイル.com」
<http://www.e-homestyle.com/>**



パネによる張り込み(均一な引っ張り)



PA-100H-01

■ PA シリーズの用途

- ・ホームシアター用プロジェクタースクリーン
- ・短焦点プロジェクター用スクリーン

■ PA シリーズの特長

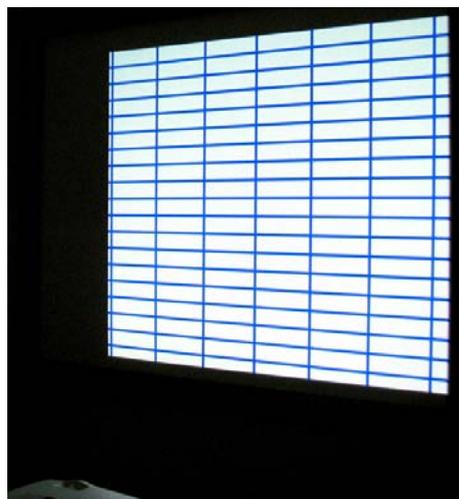
- ・剛性の高いアルミフレーム枠の張込スクリーン
- ・スプリングにより四方から生地を引っ張るため、抜群の平面性を保持
- ・スプリングによるテンション機構のため、環境の変化に生地が左右されにくく、安定した平面性を長期間保つ
- ・現地組み立て式のノックダウンの為、搬入が容易
- ・ご希望のサイズにセンチメートル単位でオーダーが可能（特注になります）
- ・フロッキーフレーム（型式末尾 02）はフレームの存在感を忘れさせる高級ベロア仕様

■短焦点プロジェクター用にお薦めする理由

映写スクリーンは、巻き取り可能な「幕」ですので、ぶら下げた（立ち上げた）だけでは僅かなシワが幕面に生じています。正面から投写するプロジェクターでは問題になりませんが、打ち込み角度が大きい短焦点プロジェクターでは、大きなゆがみとなって再現されてしまいます。



▲大きな打ち込み角度



▲PA に投写した場合



▲弊社普及型の電動スクリーンに投写した場合

■ 主な PA シリーズ「新」希望小売価格表(特注品、受注生産品を除きます)

【A】アルミフレーム仕様(黒色粉体塗装)型式末尾 01

型式	外形寸法 (W×D×H)mm	対応生地	製品質量 (kg)	旧価格 (税込)	新価格 (税込)
PA-080H-01	1975×43×1211	WG/ホワイト	9.0	—	78,750 円
		WF203/ピュアマットⅡEX	8.8	—	155,400 円
		BU202/ウルトラビーズ	8.8	—	155,400 円
PA-100H-01	2418×43×1460	WG/ホワイト	12.3	—	88,725 円
		WF203/ピュアマットⅡEX	12.0	220,500 円	176,400 円
		BU202/ウルトラビーズ	12.0	217,350 円	176,400 円
PA-120H-01	2861×43×1709	WG/ホワイト	14.5	—	139,650 円
		WF203/ピュアマットⅡEX	14.0	252,000 円	199,500 円
		BU202/ウルトラビーズ	14.0	259,300 円	199,500 円
PA-150H-01	3525×43×2083	WG/ホワイト	19.2	—	183,750 円
		WF203/ピュアマットⅡEX	18.5	372,750 円	283,500 円
		BU202/ウルトラビーズ	18.5	304,500 円	283,500 円

【B】フロッキー仕様(アルミフレームに黒色フロッキー加工)型式末尾 02

型式	外形寸法 (W×D×H)mm	対応生地	製品質量 (kg)	旧価格 (税込)	新価格 (税込)
PA-080H-02	1975×43×1211	WF203/ピュアマットⅡEX	8.8	—	203,700 円
		BU202/ウルトラビーズ	8.8	—	203,700 円
PA-100H-02	2418×43×1460	WF203/ピュアマットⅡEX	12.0	325,500 円	231,000 円
		BU202/ウルトラビーズ	12.0	316,050 円	231,000 円
PA-120H-02	2861×43×1709	WF203/ピュアマットⅡEX	14.0	367,500 円	257,250 円
		BU202/ウルトラビーズ	14.0	372,750 円	257,250 円
PA-150H-02	3525×43×2083	WF203/ピュアマットⅡEX	18.5	492,500 円	346,500 円
		BU202/ウルトラビーズ	18.5	494,550 円	346,500 円

【C】サウンドスクリーン(黒色粉体塗装:末尾 01、アルミフレームに黒色フロッキー加工:末尾 02)

型式	外形寸法 (W×D×H)mm	対応生地	製品質量 (kg)	旧価格 (税込)	新価格 (税込)
PA-100H-01	2418×43×1460	WS102/サウンドマット	12.0	321,300 円	288,750 円
PA-100H-02			12.0	393,250 円	341,250 円
PA-120H-01	2861×43×1709	WS102/サウンドマット	14.0	417,900 円	336,000 円
PA-120H-02			14.0	486,150 円	393,750 円
PA-150H-01	3525×43×2083	WS103/サウンドマット	18.5	556,500 円	556,500 円
PA-150H-02			18.5	653,100 円	619,500 円

■幕面の違い

WG／ホワイト：拡散型スクリーン、最も普及している生地。

お求め安い価格で、どのようなプロジェクターでも安定した画像を得られる。塩ビ製。

WF203／ピュアマットⅡEX：拡散型スクリーン、特にフルハイビジョンのような高精細なプロジェクター用に開発された生地。プロジェクターの画像特性を素直に、そのまま再現するレファレンスとしても使われるスクリーン。ポリエステル梨地織り

BU202／ウルトラビーズ・プレミアムグレー：回帰型スクリーン、投写光をそのまま元に戻す性質を持ち、有害光に強い。また表面に20ミクロンの光学ビーズをちりばめ、高ゲインを持つ明るいスクリーン。塩ビにビーズを塗布。

WS102、WS103／サウンドマット：幕面の後ろにスピーカーを設置できるサウンドスクリーン。幕面は、サウンドホールは穴開けではなく織物の織り目を利用し、高音域にもすぐれた音響特性を持つ。マットの反射特性を持つ拡散型スクリーン。WS103は大型専用生地。

株式会社オーエスプラス e

http://jp.os-worldwide.com/os_plus_e/

＜お問合せ先＞各地区販売代理店または下記にお問合せください。

株式会社オーエスプラス e コンタクトセンター

東京都足立区綾瀬 3-25-18

TEL.0120-380-495 FAX.0120-380-496 E-mail e-info@os-worldwide.com

※接続できない場合には、次の番号をご利用ください。TEL.03-3629-5211 FAX.03-3629-5214

＜広報お問合せ先・ニュース発信者＞

株式会社オーエス マーケティングチーム 藤枝 昭

東京都足立区綾瀬 3-25-18

TEL.03-3629-5356 FAX.03-5697-0990 E-mail : a.fujieda@os-worldwide.com

株式会社オーエスプラス e 会社概要

名称：株式会社オーエスプラス e

本社：東京都足立区綾瀬 3-25-18 http://jp.os-worldwide.com/os_plus_e/

創業：2000 年 10 月

資本金：1000 万円

代表者：代表取締役 奥村正之

事業内容：

2000 年 10 月 12 日創業以来、日本市場に「家庭で映画を」と言う、ホームシアター文化を提案・構築。社名変更を機に、ホームシアターに留まらず、更に映像文化に関する幅広い取り組みを推進し、業績拡大を目指す。オーエスグループの中でも、最もエンドユーザーに近い企業として、グループ全体のスローガンである「キモチをカタチに」の実現を目指す。

《(株)オーエスプラス e 関連企業》

株式会社オーエスエム 本社：兵庫県宍粟市 <http://jp.os-worldwide.com/osm/>

株式会社オーエス沖縄黒板 本社：沖縄県中頭郡 <http://jp.os-worldwide.com/osb/>

OSI CO., LTD. (Hong Kong) <http://hk.os-worldwide.com/>

喜摩租賃(北京)有限公司：中華人民共和国 <http://www.cima-net.cn/>

《日本総販売代理店》

OPTOMA 社(台湾)／世界初のポケットプロジェクターを発表した DLP プロジェクターメーカー

Vogel's 社 (オランダ) ／フラットディスプレイなどのスタイリッシュハンガーメーカー

SCREEN RESEARCH (イタリア) ／ THX、ISF 公認のサウンドスクリーンメーカー

AV Stumpfl (オーストラリア) ／画像処理技術で世界的に定評あるメーカー

EASTONE 社(日本)／国産唯一の THX 認定スクリーン、eco スクリーンを開発する国内メーカー